

「令和3年 青森県の人口」について（概要）

1 人口の動向について

令和3年10月1日現在の本県の推計人口は、1,221,305人で、前年に比べ16,679人(1.35%)の減少となった。

令和2年10月1日から令和3年9月30日までの自然動態は、出生者数が6,589人、死亡者数が18,766人で、自然増減数は12,177人(0.98%)の減少となった。社会動態は、転入者数が17,790人、転出者数が22,292人で、社会増減数は4,502人(0.36%)の減少となった。

- 「令和3年 青森県の人口」は、人口移動の実態を明らかにすることを目的として毎月実施している「青森県人口移動統計調査」の調査結果による「青森県の推計人口」であり、令和2年10月1日から令和3年9月30日までの1年間の調査結果をとりまとめたものである。
- 国勢調査年以外の推計人口は、直近の国勢調査人口を基礎とし、これに市町村から毎月報告のあった出生者数、死亡者数、転入者数及び転出者数(外国人含む)を加減することにより算出している。
- 平成28～令和元年は、平成27年国勢調査結果、令和3年は令和2年国勢調査結果を基礎に推計している。

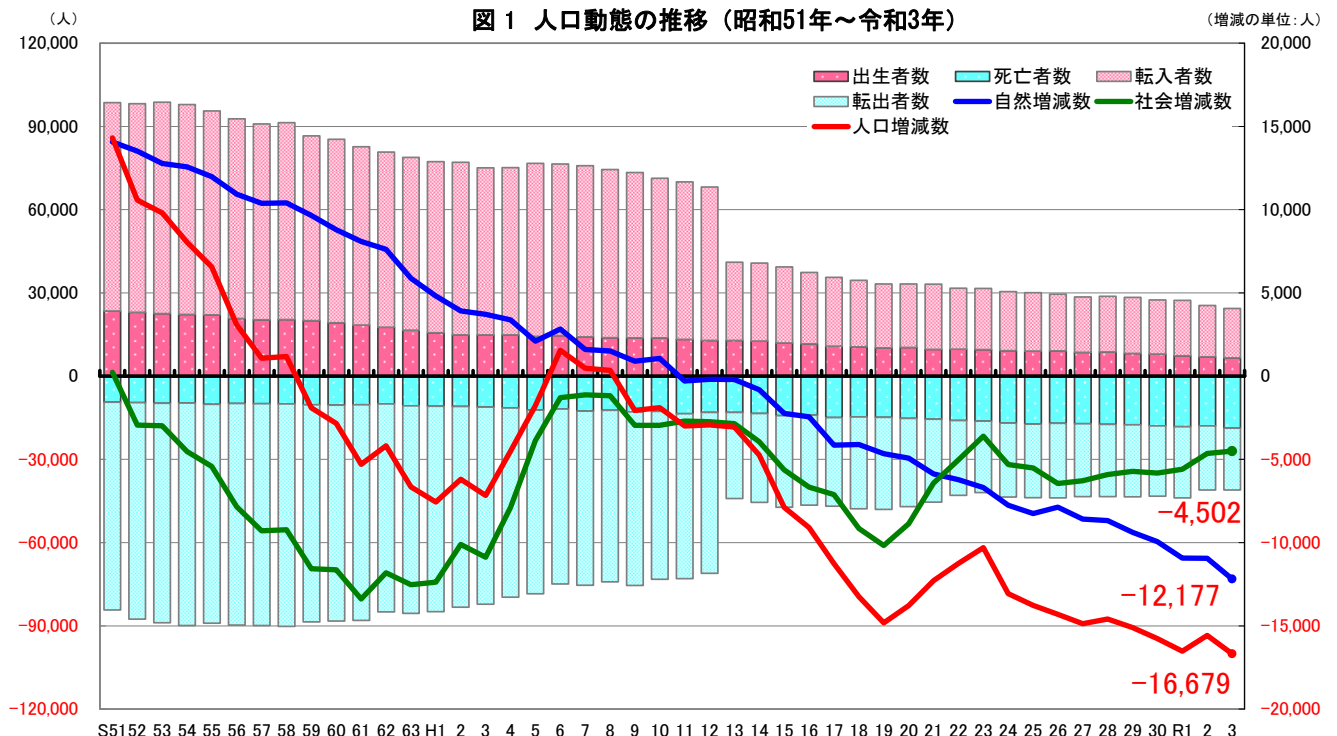
表1 人口動態の推移(平成27年～令和3年)

年次	人口	人口増減数	人口増減率	自然増減数		自然増減率	社会増減数		社会増減率
				出生数	死亡数		転入者	転出者	
平成27年	1,308,265	-13,630	-1.03	-8,587	8,570	-0.65	-6,278	19,981	-0.47
28	1,293,681	-14,584	-1.11	-8,678	8,726	-0.66	-5,906	20,081	-0.45
29	1,278,581	-15,100	-1.17	-9,378	8,171	-0.72	-5,722	20,186	-0.44
30	1,262,815	-15,766	-1.23	-9,946	7,943	-0.78	-5,820	19,561	-0.46
令和元年	1,246,291	-16,524	-1.31	-10,931	7,323	-0.87	-5,593	19,986	-0.44
2	1,237,984	-8,307	-0.67	-10,936	7,005	-0.88	-4,640	18,483	-0.37
3	1,221,305	-16,679	-1.35	-12,177	6,589	-0.98	-4,502	17,790	-0.36

(注1) 推計人口は、各年10月1日現在の推計。

(注2) 令和2年の人口は令和2年国勢調査人口であり、人口増減数は、前年の人口との差を掲載している。そのため、令和2年の人口増減数は、その年の自然増減数と社会増減数を足した数値とは一致しない。

図1 人口動態の推移(昭和51年～令和3年)



(注1) 平成12年までの転入者数及び転出者数には県内移動者数を含んでいる。

(注2) 人口増減数=自然増減数+社会増減数

2 年齢別推計人口について

令和3年10月1日現在の人口を年齢(3区分)別にみると、15歳未満人口(年少人口)は前年に比べ3,554人減の125,558人、15～64歳人口(生産年齢人口)は14,076人減の662,091人、65歳以上人口(老年人口)は951人増の413,894人となった。なお、65歳以上人口のうち、75歳以上人口は208,883人となった。

構成比で見ると、15歳未満人口は前年より0.2ポイント低下の10.4%、15～64歳人口は0.4ポイント低下の55.1%、65歳以上人口は0.5ポイント上昇の34.4%となった。15歳未満人口の割合は国勢調査が開始された大正9年以降最も低かった一方で、65歳以上人口の割合は大正9年以降最も高くなった。

表2-1 年齢別人口の推移(平成27年～令和3年)

(単位:人)

年次	総数	15歳未満 (年少人口)	15～64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)	うち	
					65～74歳	75歳以上
平成27年	1,308,265	148,208	757,867	390,940	191,596	199,344
28	1,293,681	144,133	740,680	397,618	194,847	202,771
29	1,278,581	140,057	724,104	403,170	196,655	206,515
30	1,262,815	136,364	707,486	407,715	198,322	209,393
令和元年	1,246,291	132,699	691,837	410,505	198,860	211,645
2	1,237,984	129,112	676,167	412,943	202,605	210,338
3	1,221,305	125,558	662,091	413,894	205,011	208,883

(注1) 総数には、年齢不詳者を含んでいる。

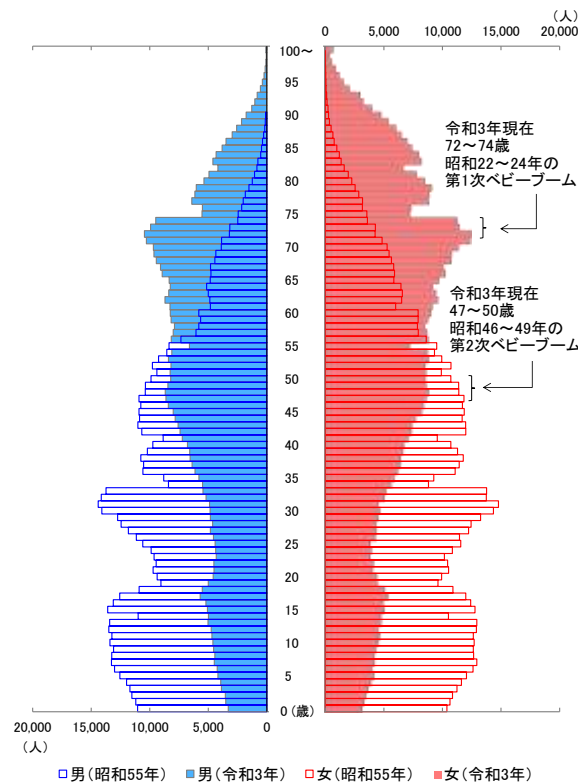
表2-2 年齢別人口の構成比の推移(平成27年～令和3年)

(単位:%)

年次	15歳未満 (年少人口)	15～64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)	うち	
				65～74歳	75歳以上
平成27年	11.4	58.4	30.1	14.8	15.4
28	11.2	57.8	31.0	15.2	15.8
29	11.1	57.1	31.8	15.5	16.3
30	10.9	56.5	32.6	15.8	16.7
令和元年	10.7	56.0	33.2	16.1	17.1
2	10.6	55.5	33.9	16.6	17.3
3	10.4	55.1	34.4	17.1	17.4

(注1) 総数には、年齢不詳者を含んでいる。

図2 青森県の人口ピラミッド(令和3年と昭和55年の比較)



資料) 県統計分析課「青森県人口移動統計調査」

(注1) 100歳以上はまとめて100歳以上とし、年齢不詳を除いた。

3 年齢別県外転入出の状況について

各年齢別の令和2年10月1日から令和3年9月30日までの県外からの転入者数は、22歳が最も多く、次に18歳、23歳と続き、22歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなる傾向にある。

一方、県外への転出者数は、18歳が最も多く、次に22歳、20歳と続き、22歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなる傾向にある。

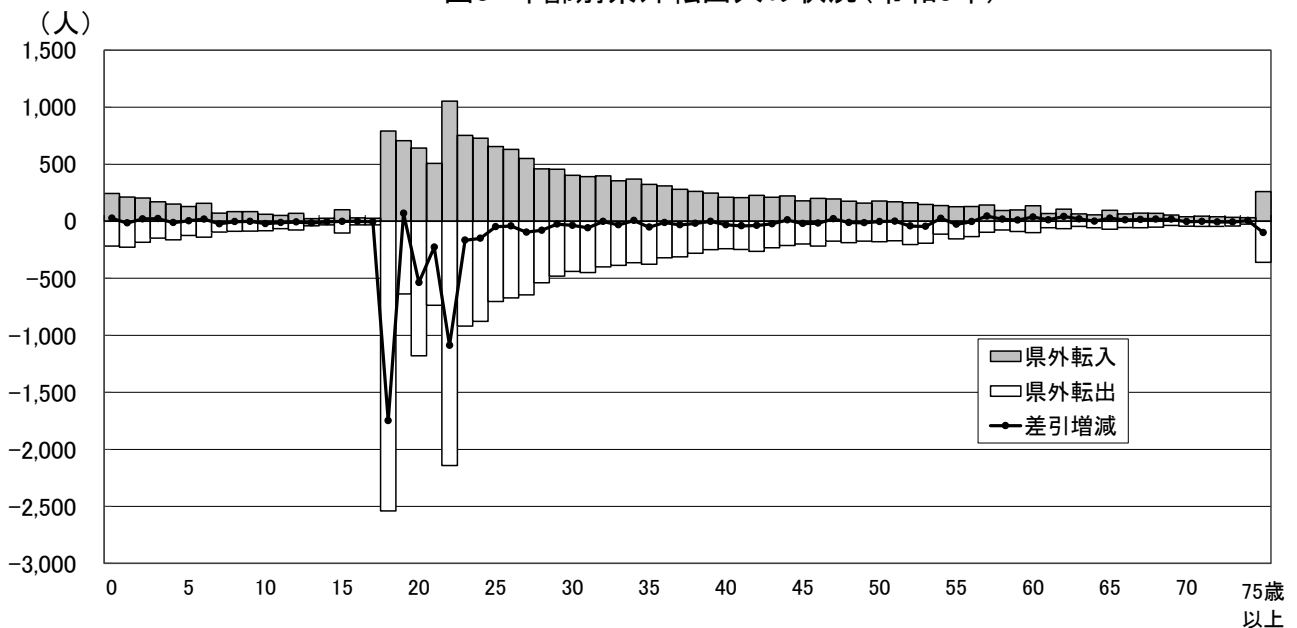
(単位:人)

年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減
0	244	218	26	30	403	439	-36	60	136	99	37
1	212	227	-15	31	392	450	-58	61	68	56	12
2	204	184	20	32	398	400	-2	62	106	64	42
3	171	148	23	33	355	387	-32	63	65	45	20
4	151	163	-12	34	370	364	6	64	57	57	0
5	129	125	4	35	324	376	-52	65	96	69	27
6	158	139	19	36	310	321	-11	66	65	54	11
7	72	95	-23	37	280	312	-32	67	72	57	15
8	84	88	-4	38	262	281	-19	68	69	51	18
9	85	86	-1	39	248	249	-1	69	54	36	18
10	62	83	-21	40	210	241	-31	70	39	43	-4
11	52	64	-12	41	208	248	-40	71	44	45	-1
12	70	77	-7	42	227	264	-37	72	39	45	-6
13	24	39	-15	43	210	233	-23	73	35	42	-7
14	26	31	-5	44	223	212	11	74	31	25	6
15	102	103	-1	45	179	199	-20	75~	261	360	-99
16	30	31	-1	46	200	217	-17	総数	17,790	22,292	-4,502
17	26	31	-5	47	196	175	21				
18	791	2,540	-1,749	48	176	187	-11				
19	706	637	69	49	160	174	-14				
20	642	1,179	-537	50	177	180	-3				
21	508	736	-228	51	171	171	0				
22	1,053	2,142	-1,089	52	162	204	-42				
23	753	919	-166	53	147	192	-45				
24	728	878	-150	54	137	112	25				
25	655	703	-48	55	128	155	-27				
26	630	672	-42	56	130	134	-4				
27	550	646	-96	57	142	97	45				
28	460	539	-79	58	95	77	18				
29	456	481	-25	59	99	89	10				

(注1)年齢は移動した月の末日現在。

(注2)転入・転出者数には県内市町村間の移動者数は含まれない。

図3 年齢別県外転出入の状況(令和3年)



<参考> 令和4年1月1日現在推計人口について

令和4年1月1日現在の推計人口は、1,217,988人で、前年に比べ16,934人(1.37%)の減少となった。

令和3年1月1日から令和3年12月31日までの自然動態は、出生数者が6,491人、死亡者数が18,805人で、自然増減数は12,314人(1.00%)の減少となった。

また、令和3年1月1日から令和3年12月31日までの社会動態は、転入者数が17,799人で、転出者数が22,419人で、社会増減数は4,620人(0.37%)の減少となった。

参考 人口動態の推移(平成28年～令和4年)

(単位:人、%)

年次	人口	人口増減数	人口増減率	自然			自然増減率	社会			社会増減率
				増減数	出生数	死亡数		増減数	転入者	転出者	
平成28年	1,305,721	-13,576	-1.03	-8,606	8,625	17,231	-0.65	-6,205	20,214	26,419	-0.47
29	1,291,206	-14,515	-1.11	-8,662	8,685	17,347	-0.66	-5,853	19,800	25,653	-0.45
30	1,276,119	-15,087	-1.17	-9,494	8,071	17,565	-0.74	-5,593	20,284	25,877	-0.43
31	1,260,126	-15,993	-1.25	-10,153	7,810	17,963	-0.80	-5,840	19,716	25,556	-0.46
令和2年	1,243,282	-16,844	-1.34	-11,217	7,195	18,412	-0.89	-5,627	19,736	25,363	-0.45
3	1,234,922	-8,360	-0.67	-11,079	6,867	17,946	-0.89	-4,550	18,397	22,947	-0.37
4	1,217,988	-16,934	-1.37	-12,314	6,491	18,805	-1.00	-4,620	17,799	22,419	-0.37

(注1)人口は、各年1月1日現在の推計。

(注2)平成28年から令和2年は平成27年国勢調査人口を基礎に、令和3年及び令和4年は令和2年国勢調査人口を基礎に推計している。

(注3)令和3年次は以下の計算により算出しているため、人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値とは一致しない。

令和3年人口	令和2年国勢調査人口 + (令和2年10月1日～12月31日の人口増減数)
令和3年人口増減数	令和3年1月1日人口 - 令和2年1月1日人口
令和3年自然増減数	令和2年1月1日～12月31日の出生数 - 死亡数
令和3年社会増減数	令和2年1月1日～12月31日の転入者 - 転出者